

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、21～24℃台を示し、かなり高めでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――月夜間とシケのため出漁日数が少なかった。西彼地区では、マイワシが1日1統当たり4トンの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり17トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり23kgの水揚げで、前週の74%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり120kgの水揚げで、前週の15%（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり75kgの水揚げで、前週の77%（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり319kgの水揚げで、前週の14%（前年を下回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり3kgの水揚げで、前週の18%（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり641kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マサバなどが1日1統当たり279kgの水揚げ。対馬東岸地区ではヒラマサなどが1日1統当たり408kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり208kgの水揚げで、前週の65%（前年を下回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（5/26～5/29の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、太平洋公海域のアカイカ（ムラサキイカ）漁に出漁中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬沖、山口沖、山陰沖、能登半島沖、佐渡沖で操業。

沖合イカ釣（鳥取県西部・沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「組織で探す⇒研究機関等⇒総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp>